RTC Builder - バグ #4151

新規にIDLをデータポート型のために追加した場合に、ソースにincludeされずIDLファイルのコピーもされない

2017/08/03 09:38 - n-ando

ステータス:	終了	開始日:	2017/08/03
優先度:	通常	期日:	
担当者:	ga	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			

説明

新規にIDLをデータポート型のために追加した場合に、ソースにincludeされずIDLファイルのコピーもされないので、これらを修正する。
#大原先生情報

履歴

#1 - 2017/08/04 11:15 - n.kawauchi

- 進捗率 を 0 から 20 に変更

#3 - 2017/08/13 22:42 - ga

- ステータス を 新規 から 解決 に変更
- 担当者 を ga にセット
- 進捗率 を 20 から 100 に変更

現状の最新版で確認してみました所，ヘッダファイルにincludeされていること，idlフォルダ内に対象IDLファイルがコピーされていることを確認いたしました.
再度，詳細をお教え頂ければ幸いです.

#4 - 2017/08/21 09:51 - n.kawauchi

上記の#2の注記に書いたのですが、見えますでしょうか？
間違ってプライベートにしてしまい、後から公開に変更することはできないとのこと。
見えない場合は、書き直します。

このチケットの報告は、独自に定義したIDLファイルをOpenRTM-aistのrtm/idl下に置いた場合の状況です。
パスが通っているからと、この場所に置かれたそうです。

独自IDLを任意の場所に置き、OpenRTPの設定でこのIDLのディレクトリを指定してあげれば坂本さんの
確認の通りの動作になります。

#5 - 2017/08/30 14:24 - n-ando

- ステータス を 解決 から 終了 に変更

#6 - 2017/09/09 12:22 - ga

以下のような仕様で修正 r767
・生成したプロジェクト配下のidlディレクトリをデフォルトでidl検索ディレクトリに追加する
・「 データポート 」タブの「 データ型 」の横に「 ReLoad 」ボタンを追加
・「 ReLoad 」ボタンをクリックすると，指定されたディレクトリ内を再建策し，使用できるデータ型を再設定